



希望を
分かち合える
社会へ

民進党代表候補

まえはらせいじ
前原誠司

民進党代表選に臨む決意

「失敗の反省の向こうに」

このたび、民進党代表選挙に立候補させて頂くことを決意いたしました。

旧民主党政権時代、国民に大きな落胆と失望を与えることとなった戦犯として、その反省と後悔を人一倍感じている者であるからこそ、党をまとめていくことができるのではないかと、そのような思いで出馬の決意に至りました。

私は、今の政治に対する危機感を強めるなかで、緊張感のある二大政党制を目指すことが、国家のために、我々が負うべき責務だと考えております。

「All for All（みんながみんなのために）」。全ての人負担をし、全ての人受益者となることで、分断を乗り越え希望を分かち合える社会。

現政権との対立軸となる新たな社会像を、この代表選挙の論戦を通じて、お示しまいります。

国会議員として経験してきた二十三年間の全てを投じ、今回の民進党代表選挙に臨む覚悟でおります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前原誠司

前原誠司
略歴

1962年生まれ 京都大学法学部卒（国際政治 高坂正堯ゼミ）
松下政経塾第8期生、京都府議会議員選挙にて28歳で初当選
1993年 第40回衆議院議員総選挙初当選、連続8期当選
民主党代表、国土交通大臣、民主党政調会長、国家戦略担当大臣、海洋政策担当大臣、外務大臣、内閣府特命担当大臣等を歴任。現在、民進党ネクスト財務・金融担当大臣。

詳しい政策は、**ネット検索！**
前原誠司

ぜひ『政見』をご覧ください